



国民年金

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、消費税率引き上げ分を活用し、公的年金等の収入やその他の所得額が、一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

※すでに年金生活者支援給付金を受給している方は、新たな手続きは不要です。

対象者

①「高齢基礎年金」受給者で、次の要件を全て満たす方

- ・65歳以上
- ・世帯員全員の市民税が非課税
- ・前年の年金収入額とその他の所得額の合計が右表にある一定基準額以下の方

	昭和31年4月1日以前生まれの方	昭和31年4月2日以降生まれの方
高齢年金生活者支援給付金	806,700円	809,000円
補足的高齢年金生活者支援給付金	906,700円	909,000円

②「障害基礎年金」または「遺族基礎年金」受給者で、前年の所得額が4,721,000円以下の方

請求手続き

① 高齢・障害・遺族基礎年金を受給している方で、新たに年金生活者支援給付金の支給対象となる方
令和7年9月以降、日本年金機構から手続きの案内が送付されています。

② これから高齢・障害・遺族基礎年金の請求をされる方

年金の裁定手続きをする際に、年金生活者支援給付金請求書を提出してください。

▶ 給付金専用ダイヤル (☎0570・05・4092)

▶ 姫路年金事務所お客様相談室 (☎079・224・6382)、国保医療年金課 (☎64・3240)

▶ 地域振興課 (☎75・0253)、地域振興課 (☎72・2523)、地域振興課 (☎322・1451)

8月分 国民年金保険料

▶ 口座振替日 9月30日(火)
定額 1カ月 17,510円
付加つき 17,910円

現金納付の方、スマホ決済の方もお忘れなく、9月30日(火)までに納めてください。



10月13日は「みんなでスポーツチャレンジ!!」

体育館・スポーツセンターでは「スポーツの日」に合わせ、さまざまなスポーツに親しんでいただけるよう施設の無料開放を行います。

各種教室等の詳細は、各体育館・スポーツセンターまでお問い合わせください。

家族やお友達を誘って、ぜひご参加ください。

と き 10月13日(月・祝) 10時～17時まで

と ころ 龍野体育館、新宮スポーツセンター、揖保川スポーツセンター、御津体育館

内 容 スポーツ体験教室および施設無料開放など
※無料開放時、ボール、シャトル、ラケット、シューズ等は各自で持参してください。

申込方法 9月17日(水)から各体育館・スポーツセンター窓口で受け付けます(電話受付可、先着順)。

※無料開放は1時間単位で2時間まで申し込みできます。

※貸シューズ有(要事前予約。サイズと数に限りがあります)。

参加費・使用料 いずれも無料

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
龍野体育館 (☎63・2261)								
競技場 A	バドミントン教室 定員:30名		無料開放					
競技場 B	バドミントン教室 定員:30名		無料開放					
卓球場	親子卓球教室 定員:15組		無料開放					
剣道場	無料開放							
柔道場	柔道体験(定員なし)		無料開放					
トレーニング室	無料開放 ※初回講習受講済の方のみ利用可							
第2・3研修室	無料開放	ピラティス教室 定員:20名	パレトン教室 定員:15名	モルック体験				
第4・5研修室	無料開放							
温水プール	特別体験教室 定員:20名 対象:3~6歳	アクアピクス教室 定員:30名 対象:18歳以上	無料開放					
中川原テニスコート	無料開放							
新宮スポーツセンター (☎75・1792)								
競技場 A	ピクフルボール体験・ バグギー体験 定員なし		バドミントン・室内モルック・ フラフープ・わなげ体験等 定員なし		無料開放			
競技場 B	ピクフルボール体験・ バグギー体験 定員なし		バドミントン・室内モルック・ フラフープ・わなげ体験等 定員なし		無料開放			
卓球場	無料開放							
揖保川スポーツセンター (☎72・5567)								
競技場 A	子ども運動教室 (トランポリンを使った軽度な運動) 対象:2歳~小学6年生 定員:1部・2部とも30名程度		無料開放					
競技場 B	子ども運動教室 (トランポリンを使った軽度な運動) 対象:2歳~小学6年生 定員:1部・2部とも30名程度		無料開放					
卓球場	無料開放							
武道場	柔道体験教室 対象:4歳~小学6年生 定員:15名		無料開放					
トレーニング室	無料開放							
御津体育館 (☎322・3012) ※体験教室は一人につき2種目までお申し込みできます。(途中退席、参加可)								
競技場 A	バドミントン教室 定員:20名		無料開放					
競技場 B	ソフトバレーボール教室 定員:30名		無料開放					
卓球場	子ども卓球教室 対象:小学3~6年生 定員:15名		無料開放					
柔道場	ヨガ教室 定員:15名		無料開放					
剣道場	ユニバーサルホッケー教室 定員:20名		無料開放					
トレーニング室	無料開放							
運動場	モルック体験会 定員:20名 無料開放							
テニスコート(クレー)	硬式テニス教室 定員:10名 対象:高校生以上		無料開放					
テニスコート(ハード)	硬式テニス教室 定員:10名 対象:高校生以上		無料開放					
テニスコート(オムニ)	ソフトテニス教室 定員:20名		無料開放					



消防最前線

232

西はりま消防組合たつの消防署 (☎63・3511)

9月1日は「防災の日」

近年地震や豪雨、台風、豪雪など大きな災害がたびたび発生しています。災害はいつどこで起こるか分かりません。家庭や学校で、子どもたちや高齢者に防災の話をしてみませんか。

「防災の日」はなぜ9月1日?

大正12年9月1日に「関東大震災」という大きな地震があり、多くの人が怪我をしたり亡くなりました。このような大きな地震が起きたときどうすればよいか、地震が起きるまでに何をしておくべきかを考えるために「防災の日」が制定されました。一緒にもしもの時どうすればよいか考えてみましょう。

「地震から身を守る」!

日本は、世界有数の地震大国です。これまでに阪神淡路大震災や東日本大震災などの大きな地震を経験してきました。大きな被害をもた

らす地震は特定の地域に発生するものではなく、全国各地で発生しています。突然襲ってくる地震から身を守るために日頃からの備えが重要です。

地震に対する備え

- 備蓄・非常持ち出し品の準備
 - ・非常時の水、食料の備蓄や非常用持ち出し品を準備しましょう。
- 安全なスペースの確保
 - ・室内になるべく物を置かないように、安全なスペースを確保しましょう。
- 家具の固定
 - ・家具やテレビなどを固定しましょう。万が一倒れてきた場合でも、怪我の防止や避難に支障のないように家具を配置しましょう。

- 初動対応の備え
 - ・消火の備えをしましょう。
 - ・火災発生時の早期発見と防止対策をしましょう。
- 連絡手段の確認
 - ・地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合いましょう。

周囲の状況確認

普段から通る道に危険な場所やものがないか確認しましょう。例えば、ブ

2025年1月1日からの
市内の災害状況
8月20日現在

火災	16件
救急	2,795件
救助	42件

災害情報案内(自動音声案内)
☎0791・76・7150
休日・夜間病院案内(自動音声案内)
☎0791・76・7160